

2022/5/31

リトルハウス通信



この3つの写真はなんだと思いますか？

いっけんするとカレーを煮込んでいるようにも見えますよね。実はこれ、粉せっけんの製造過程なんです。先日、職員、利用者共に粉せっけん製造に従事しましたので、今回はそのお話をさせていただきます。

粉せっけんの製造過程についてですが、廃油と水酸化ナトリウムを配合し、それに4時間ほど熱を入れて反応させていくところから始まります。問題はその火加減です。色合いをみて細かい調整をする為、終始、せっけん窯に張り付いている必要があります。その絶妙な色と形状の変化に応じ、ベテラン職員&利用者が細かい火力調整を行うのです。

上の写真の一番左の状態から4時間ほど反応させると、真ん中の写真のような色合いになります。その後、炭酸ナトリウムを混入し、せっけんの原型が完成します。翌日、その「せっけんの原型」を2回の工程に分けて細かく粉碎して粉せっけんが完成となります。

粉せっけんの成分のひとつである炭酸ナトリウムは、アルカリ性 (PH10) を保つことで強い洗浄力を保ちます。またこの石鹼を作る工程中でグリセリンが生じますが、グリセリンは皮膚の保湿成分として広く持ちいられている成分で、このグリセリンを捨てることなくそのまま利用しているのがリトルハウスの粉せっけんの特徴です。

2年ほど前のリトルハウス通信でも、同様に粉せっけんの製造過程をご紹介しましたが、私も経験を積み重ねていくうちに、色合いや形状から、粉せっけんの出来の良し悪しがだんだん分かるようになってきました。

リトルハウスの粉せっけんは、250g入りのボトルで200円。詰め替え用ペットボトルは100円で販売しております。リトルハウスの一番の売れ筋商品であり、沢山のリピーターの方々から長年ご愛顧頂いています。リトルハウスでも直売を行っていませんし、高島平駅の改札口横にあるスマイルマーケットさんでも販売しておりますので、是非一度お試ししてみてください！

(鈴木)